

わたしの料理の目標

フェルナンダ・G, 10才
(ブラジル, パラナ州)

わたしは料理が上手になりたいとおもいました。そこで、『子供のガイドブック』をもらおうと、お父さんと一緒に料理をするという目標を立てました。お父さんが料理をするとき、いつもお父さんを見ながら、かっこいいと思っていました。お父さんのように料理ができるようになりたいとおもいました。

お父さんと一緒に店に行って材料を買いました。それから、お父さんは小麦粉をすてきなケーキにする方法を少しずつ教えてくれました。後で、ほかのものの作り方も教えてくれました。

この目標に向かって努力することで、お父さんに近づくことができました。お父さんと一緒に時間をすごすのが大好きです！お父さんはとても良い先生です。お父さんが教えてくれたことの一つに、料理中は携帯電話にうつつをぬかさないとあります。

今は、料理のことを考えると、喜びがわいてきます。料理が大好きだからです。この目標は、大好きなことができるだけでなく、霊的にも成長する助けとなります。わたしは、自分自身の目標が選べるのが好きです。天のお父様は、わたしがこの目標を達成できるように助けてくださいます。わたしが自分の才能をのばすように望んでおられるからです。また、料理がわたしに喜びをあたえてくれることをごぞんじだからです。●



『子供のガイドブック』は、成長してイエスのようになるための目標を設定するうえで役立つ役立ちます。

おや親やそんな人、親やそんな人、何か新しいことを教えてもらいましょう！